

F₁ プランバゴ エスカペード・シリーズ

高いパフォーマンスの実生品種。完成度の高いホワイトと 需要の高いブルーの2色を用意しました！

■ 種子から作れる F₁ ハイブリッドのプランバゴで、これまでの栄養系のタイプよりも作りやすい品種です。例えば、栄養系のように母株の維持も不要で、手がかかりません

■ また、栄養系のプランバゴ品種と比べて、株はコンパクトで良質の分枝が期待できます。やがて、エスカペードの枝は横に伸びさらに少し垂れ下がった草姿を作り、主幹部は強健に低木化してゆきます。この植物は、温度が高く明るい条件の最も好みます

■ エスカペードにとって最も好ましい条件は、温度の高い土地です。温度が高ければ、土壌の質が乾燥でも湿地でもあまり関係なく旺盛に株が育ちます

■ エスカペードは、霜の降りない土地(UADA で区分するいわゆる Zone9 から 11 くらい)であれば寄せ植えにも、また庭園への定植にしてもいづれも使い勝手がよく、草丈は 1.2-1.8mに、そしていくぶん横に張り出しながら育っていきます。通常の小さな出荷ポットだけでなく、20-25cm くらいの大鉢に 1,2 本定植すると、フィット感のある質の高い株に仕上げることが出来ます

■ エスカペードは、気温の低い土地でも施設栽培では作りやすく、春マーケットの後半からの出荷に向けることができます。このようにエスカペードは、出荷時期を延ばすことができる、**エクステンダー**としても使える品種です

■ 完成度の高いエスカペード・ホワイトはまぶしいホワイトの花色で、エスカペード・ブルーよりも丈がやや低く、横に張り出す草姿です。株は 30-40cm の草丈に、また 55-65cm の株張にまで育つ品種です

■ エスカペード・ブルーは明るいスカイブルーの花色で、現在の流通品種の中では最も濃いブルーのひとつです。やや温度の低い土地でも、35-45cm の草丈に、また 45-50cm の株張にまで生長する品種です

学名: *Plumbago auriculata*
種子粒数の目安: 85粒/グラム

発芽

ふつうにベンチで播種しても発芽チャンバーを用いても支障なく発芽させることが可能

プラグトレイのサイズ

プランバゴの子葉はととても大きいので、少なくとも 400 穴よりも大きなサイズのトレイを用いる

培地

培地の pH は 5.8 から 6.2 を維持する

播種

プランバゴの種子はととても大きく、粗めのパーミキュライト等で軽く覆土するか、あるいは発芽の期間中、培地の保湿を落とさないように注意が必要

発芽温度

22 から 24°C

湿度

相対湿度を概ね 95%以上に維持する

光条件

光は発芽には不要

プラグ生産

温度

地温を 21°C に維持する

光条件

補光は苗の生長に有効で、プラグ生産の期間を短縮することができる

肥料

基本的な栄養素を含んだ汎用タイプの液肥を、100ppm の濃度で週 1,2 回ステージ 2 から開始する

かん水

培地の水分は中庸を維持する。苗を枯らせないように注意する

矮化処理剤

エスカペード・シリーズにおいては、プラグの段階で矮化剤は不要である

苗の移植

トレイから苗を容易に取り出せるようになった時が、言わば移植適期である。プラグ苗を根詰まりさせないように十分注意する

ポット上げから出荷まで

コンテナサイズ

エスカペード・シリーズは、1 本植えてあげたい 11cm くらいの汎用サイズを目安に(日本では 10.5cm ポットを目安に)、また 1、2 本といった複数定植であれば 15cm くらいの大き目のものから、さらに 20 から 25cm といった大鉢まで作ることができる

培地(用土)

pH が 5.5 から 6.0 の範囲の用土を用いる

苗の移植

深植えや浅く植えたりせず、プラグ苗で育ってきたのと同じ深さを確かめながらポットへ移植する

生育適温

苗を移植してから出荷までは、一貫して 17 から 26℃を維持する。高いレベルの光と温暖な環境が、美しい分枝を作り出すのに最も効果的な条件である

株間(スペーシング)

11cm ポットに植えた場合は、ポットを中心に約 25cm の株間を取るようにする

光条件

仮に 1 月の播種であれば、自然条件化でエスカペードの開花は 5 月頃になるであろう。秋に花を咲かせて出荷するのであれば、9 月以降(計画的に 9 月 1 日以後)は長日処理を施すようにする

肥料

エスカペード・シリーズは、かなり肥料を必要とする植物である。基本的な栄養素を含んだ汎用タイプの液肥を、200-300ppm(N)の濃度で週 1 回程度与える。肥料を与えるときは片寄りなく行き届くように注意する。また、用土に塩類が蓄積しないよう適宜かん水し洗い流す

かん水

プランバゴという植物は、どちらかといえば乾燥気味の条件を好むが、苗を枯らせないように注意する

ピンチ

エスカペード・シリーズは、ピンチをするとかなり旺盛に横枝を出す品種である。ピンチは一度、ないし二度で十分である。最初は株に葉が 15 枚くらいついた段階で、5 枚分くらいを切り落とすハードピンチを行う。ただしピンチすることで、開花までの期間がだいたい 2 週間くらい余計にかかる

矮化処理剤

ピンチする 1 週前にフローレルを 1,000ppm 散布すると、脇からの分枝が勢いづきまたコンパクトな株に仕上がる。ただし矮化剤を用いる場合は、注意書きに則った使用方法を遵守する

予想される一般的な障害等

適正な管理を施し、いわゆる IPM(総合的病虫害管理)が行なわれているのであれば、とくに大きな病気は発生しないであろう。虫害に関しては、スリップスやアブラムシがつきやすい。エスカペードへの殺虫剤等の散布にあたって、その薬品の使用条件に基づく範囲の中であれば、葉害の発生しにくい植物である

平均的な生産期間

発芽日数: 7-10 日

プラグ育苗期間(406 穴トレイ): 4-5 週

移植から開花まで: 暖地(南部)8-12 週

寒冷地(北部)12-16 週

播種から開花まで: 暖地(南部)12-16 週

寒冷地(北部)16-20 週

※上記の期間はあくまでも目安で、条件によって異なる

注意点: EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合があります

ガーデンへの定植にあたって

エスカペード・シリーズは、ご家庭でそれを日当たりのよいガーデンに定植すれば、すばらしい結果を堪能できることでしょう。プランバゴはいくぶん乾燥に強く、温度の高い気候を好む植物です。温暖な土地であれば、丈が 1.8m にまで育ち鬱蒼としたブッシュの株を作り出し、庭園をユニークに飾るほか、寄せ植え素材にも使えます。また、暖地よりも温度の低い土地では、プランターや大鉢への定植がよいでしょう。その場合、丈は 30-45cm になり、少し横張りの傾向が強まるでしょう

PanAmerican Seed

PanAmerican Seed Co.

622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA 60185-2698

630 231-1400 Fax: 630 231-3609 www.panamseed.com

© 2002 Ball Horticultural Company

Japanese translation version

Originally printed in USA

PAS02061 3/02